



「アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ」第 29 号をお届けします。
今回は、論文委員会からの広報、来年 3 月の香港・マカオでの AP 研開催、および、AP 研メーリングリスト [AP-NET] についてお知らせします。

【1】論文委員会からの広報

No. 27 / 2008 年 7 月号より各種委員会からの広報を掲載しておりますが、今回は論文委員会の活動状況などにつきまして、論文委員会の山口幹事（NTTドコモ）より報告していただきます。

アンテナ・伝播の分野に限らず、研究活動の中心は研究成果の発表、および論文を書くことといっても過言ではありません。アイデアが生まれれば、まず大会で発表し、データを補強して研究会・国際会議原稿にまとめる。これらの議論の中で生まれた課題を解決し、最終的に論文としてまとめる。これが一般的な研究スタイルということもできます。論文委員会はこの一連の流れを取り扱っています。

論文委員会は、アンテナ・伝播研究専門委員会の各種委員会の中で論文などの編集に関する委員会です。委員長以下 22 名の委員から構成されており各種委員会の中で最大規模となっています。その特色はフレキシビリティです（あくまでも他の委員会と比較してですが・・・）。その理由は委員構成ルールに起因しています。論文委員会委員は、全員が電子情報通信学会の編集関連委員会の常任委員より構成されています。編集関連委員会とは、具体的には和文論文誌編集委員会、英文論文誌編集委員会、和文マガジン編集委員会、会誌編集委員会、ELEX 編集委員会、通ソ編集会議などをさします。編集関連委員会の委員の任期は 2～4 年の場合が多く、それに応じて論文委員会の任期も決まります。つまり、編集関連委員会の任期がそのまま論文委員会の任期となるため、他の各種委員会と比べると委員の交代が頻繁に行われることとなります。委員は各自の所属する編集関連委員会での活躍のほか、AP 研に特化した活動を行います。主な仕事を下記に列挙します。

- 各々が所属する編集関連委員会での定常業務と AP 研とのリエゾン
- ソサイエティ大会・総合大会のプログラム編成
- ソサイエティ大会・総合大会の企画講演の立案・運営
- 論文誌小特集号の企画・立案・編集
 - ・和文論文誌 (http://www.ieice.org/cs/jpn/pub/trans_commun_j.html)
 - ・英文論文誌 (http://www.ieice.org/cs/jpn/pub/trans_commun_e.html)
- ELEX の編集および AP 研とのリエゾン (<http://www.elex.ieice.org/>)
- 和文マガジン (<http://www.ieice.org/cs/jpn/pub/magazine/index.html>) の企画・立案・編集
- 会誌の企画・立案・編集 (<http://www.ieice.org/jpn/books/kaishi.html>)

AP 研では、毎年 9 月号で和文論文誌特集号を企画しています。次回特集号（締切：2009 年 1 月 7 日）の詳細につきましては、下記の WEB サイトをご覧ください。

- ・和文論文誌特集号 (http://www.ieice.org/cs/jpn/cs-edit/CFP/cfp_JB_2009.9.pdf)

今年は小テーマも設定しましたが基本的に AP 関連であれば広く受け入れております。また、英文論文誌でも不定期ではありますが ISAP などの小特集号を企画しています。また、速報性・迅速性に特化した電子版ジャーナルとして ELEX への投稿も勧めております。これを機会に、大会・研究会で発表した内容をリファインして論文投稿しては如何でしょうか。口頭発表もいいですが、自分の技術を磨く手段・成果発表の場として論文投稿をお勧めいたします。

最後に、皆様の研究ライフのお供に便利なデータベースを紹介いたしますので、是非ご活用下さい。

- ・研究会・大会データベース <http://db.ieice.org/gakkai/index.html>

【2】香港・マカオでの AP 研開催

AP 研では、2009 年 3 月の第一種研究会を、下記のように海外（マカオ）で開催いたします。マカオは、2010 年の ISAP 開催を予定している都市です。多くの方の参加を期待しています。

- 期間：2009 年 3 月 9 日（月）～10 日（火）

- 場所 : The International Library of University of Macau
- 主催 : 電子情報通信学会アンテナ・伝播研究専門委員会
- 共催 : University of Macau, City University of Hong Kong, IEEE AP-S Japan Chapter
- 申込と原稿提出締切 : 通常研究会申込と同様の扱いとします
 申込締切 : 2009 年 1 月 10 日
 原稿提出締切 : 2009 年 2 月 10 日頃
- 補足 : 宿泊情報などを今後 AP 研 HP や AP-NET 上でご案内致します

【3】 AP 研メーリングリスト [AP-NET] について

現在, AP 研に関する情報および会員相互の迅速な情報交換の場を提供することを目的として, アンテナ・伝播研究専門委員会の会員向けのメーリングリスト [AP-NET] がございます。皆様, ご存知でしょうか? まだ, 加入されていない方は, 是非この機会にご加入ください。また, すでに登録されております皆様には, 皆様のまわりの方にもお声をかけていただき, 1 人でも多くの方の登録をお願いいたします。

AP-NET への新規登録, 変更, 脱退のご連絡は, AP 研幹事補佐 (E-mail: nishimori@m.ieice.org) までご連絡ください。また, 近日中に AP 研ホームページにて自動登録ができるシステムを準備いたしますので, こちらもでき次第お知らせさせていただきます。

【4】 AP 研副委員長の戯言

11 月の AP 研は, 私の本拠地, 金沢工業大学で開催されます。11 月 19 日 (水) ~ 21 日 (金) の 3 日間開催ということで, 会場担当の野口先生を中心として, 準備をすすめているところです。

この時期の金沢といえば, 何といたってもズワイガニですね。身はしっとりとしてほのかな甘みがあり, カニ味噌には日本海の香りが凝縮されています。山陰地方では松葉ガニ, 丹後半島では間人ガニ, 福井県では越前ガニ, そして, ここ石川県では加能ガニというブランド名が付けられており, それぞれ, ブルー, グリーン, 黄色, 青色のタグで識別されます。しかし, これらは近江町市場で買っても 1 万円以上と高価で, 料亭で賞味するとなると..... もちろん, それだけの価値はありますが, お勧めは香箱ガニ (山陰では勢子 (せこ) ガニ, 福井ではセイコガニ) です。香箱ガニとは北陸地方で獲れる雌のズワイガニのことで, 雄のズワイガニと比べ小ぶりな外見の中には, 茶色の外子と呼ばれるつぶつぶの卵, そして味噌の部分にはオレンジ色の内子を持ち, 小さな分だけ味わいは濃厚で旨味もたっぷりです。また, 1 匹あたりの値段も 1 千円程度とお手頃です。香箱ガニの漁期は保護のために 11 月 6 日から翌年 1 月 10 日まで (ズワイガニは 11 月 6 日から翌年 3 月 20 日まで) と短期間であり, AP 研開催のこの期間は, まさに香箱ガニを賞味するのにピッタリです。もうひとつのお勧めはガスエビです。ほとんど地元で消費されてしまうエビですが, 上品な甘みとプリプリとした歯ごたえは甘エビよりも格段に上です。料理屋さんの「季節のお品書き」で見かけたら, 是非, 試してみてください。味噌の入った頭は焼いてもらおうと美味しいですよ。

勿論, この時期にはのどぐろや寒ブリ, カレイ, ヒラメなどの北陸の魚介類も豊富ですし, 近くには, 温泉やゴルフ場もたくさんございます。是非, 金沢にお越しください。お待ちしております。



加能ガニ (青いタグ)



香箱ガニ



ガスエビ



<問合せ先>

アンテナ・伝播研究専門委員会副委員長 牧野滋 (金沢工業大学)

E-mail : ap_ac-chair@mail.ieice.org

AP-NET : AP 研の最新情報を毎月メールにてお届けします!! 登録は AP 研 HP にて